2025年11月1日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および KPI実績値の公表について

- 当組合は、地域・人・未来〜人と地域のための「くらしの拠点」でありつづけたい〜という理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成と総合保障の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」(「比較可能な共通 K P I 」)も同時に公表いたします。
 - (注) 共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)が、 共同で事業運営しております。

あいち尾東農業協同組合

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3、6、7)補充原則1~5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の皆さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者の皆さまのニーズに合った 商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- 組合員・利用者の皆さまに対面で金融商品を販売する際には、適合性チェックシートを活用して、適切に販売しております。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末:1)	7 (前年度末: 7)
株式型	5 (前年度末:5)	6 (前年度末:6)
REIT型	2 (前年度末:2)	3 (前年度末:3)
バランス型	8 ē末:8)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債 投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

国内の約6,000本の中から、長期投資に適した投資信託を厳選しております。

①長期投資

「長期投資」を前提とした投資信託であること

②手数料

手数料が良心的な水準であること

③運用実績

過去の運用実績が相対的に良好であること

④将来性

資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

⑤運用体制

運用体制について、外部機関の評価を得ていること

※商品選定の考え方: JAバンクHP

https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisinta ku/select/

- 1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供
 - (2) 共済仕組み・サービス

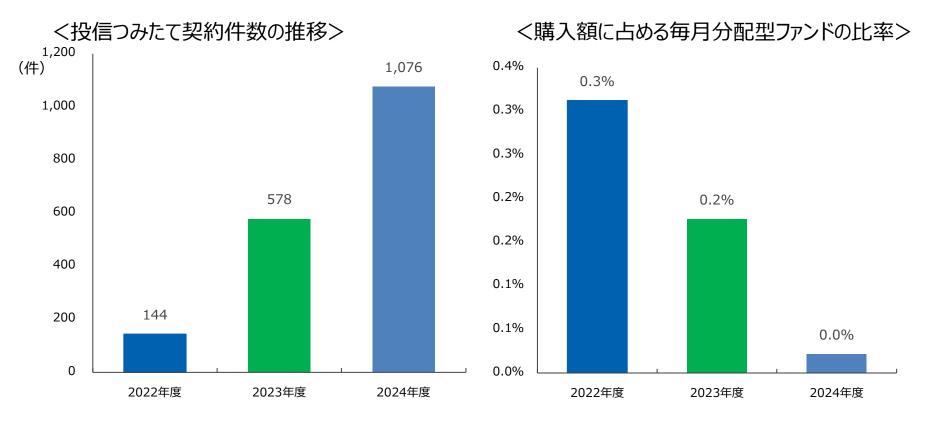
【原則2本文および(注)、原則3(注)、 原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1~5本文および(注)】

- 当組合は、組合員・利用者の皆さまの満足度向上のために、あんしんチェック活動の実践を通じて、 最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- 住宅価格の高騰により連帯債務の住宅ローン利用者が増加したことを受けて、団体信用生命共済において従来よりも手厚い保障が可能となる連生タイプの取扱を新たに開始しております。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- 総合満足度は3月末時点で94.8%となっており、高水準を維持しております。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、組合員・利用者の皆さま の声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供① (1)信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1~5)、 原則6本文および(注1~7)】

• 組合員・利用者の皆さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、個々の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」が増加し、「毎月分配型ファンド」の比率が低下いたしました。

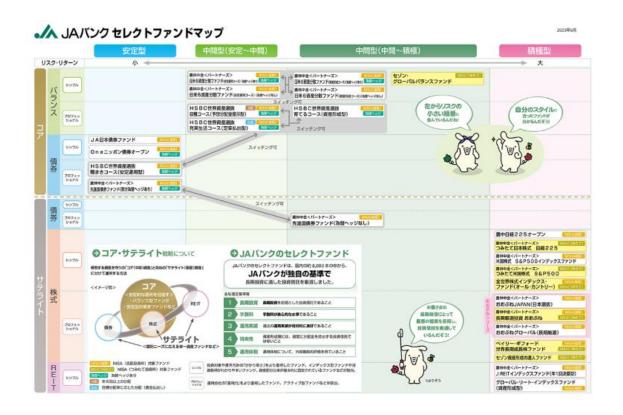


2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1~7)】

(1)信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ、JAバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。



2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③ (2)共済の事業活動

【原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1・2・4・5)】

① 共済仕組み・サービスのご提案

- 共済仕組み・サービスの提案にあたっては、タブレットを活用した「3Q活動」や「はじまる活動」を 通じて組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向を適切に把握しております。
- 組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に基づき、あんしんチェックを実施することにより、最良・最適な共済仕組み・サービスを提案しております。
- ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明(契約概要・注意 喚起)を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

② 情報提供

- 組合員・利用者本位のご提案と情報提供に基づき、情報提供を実施しております。
- 情報提供にあたっては、タブレット端末などにより、分かりやすく説明しております。

3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および(注)】

- 組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、利益相反管理規程に基づき、 適切に管理しております。
- 営業部門から独立したリスク管理部リスク管理課を設定のうえ、利益相反のおそれのある取引を特定し利益相反を管理しております。
- 以下の観点で利益相反のおそれのある取引を類型化し、効率的に管理することで、遺漏なく利益相反取引を検知する体制を整えています。
 - ①組合員・利用者の皆さまと当組合の間の利益が相反する類型 (例:経済事業を利用する際の前提として、共済事業の利用を条件とする場合)
 - ②特定の組合員・利用者の利益を他の組合員・利用者の皆さまの利益より優先する取引 (例:接待・贈答を受け、または行うことにより、特定の取引先との間で一般的な水準から乖離 した水準で取引を行う場合)

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および(注)、原則6 (注5)原則7本文および(注)】

① 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

• 当組合は、資産形成サポートプログラムおよび新任担当者への毎月の研修など職員への定期的な研修実施、資格取得支援など組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

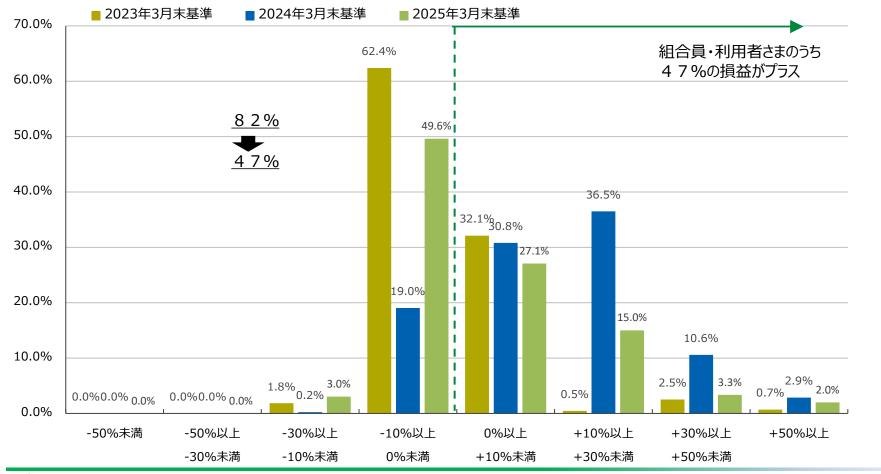
② 組合員・利用者の皆さまの声を活かした業務改善

• 当組合は、組合員・利用者の皆さまの声を各営業店に設置してあるご意見箱やアンケート等で収集し、業務改善に活かすため改善内容を広報誌を通じて周知しております。

Ⅱ.比較可能な共通 Κ Р Ⅰ

1 運用損益別顧客比率(投資信託)

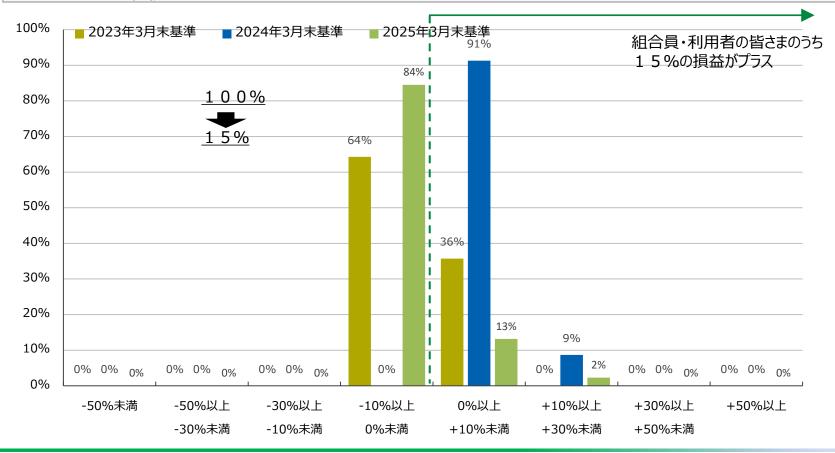
• 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の47%の組合員・利用者の皆さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通 Κ Р Ι

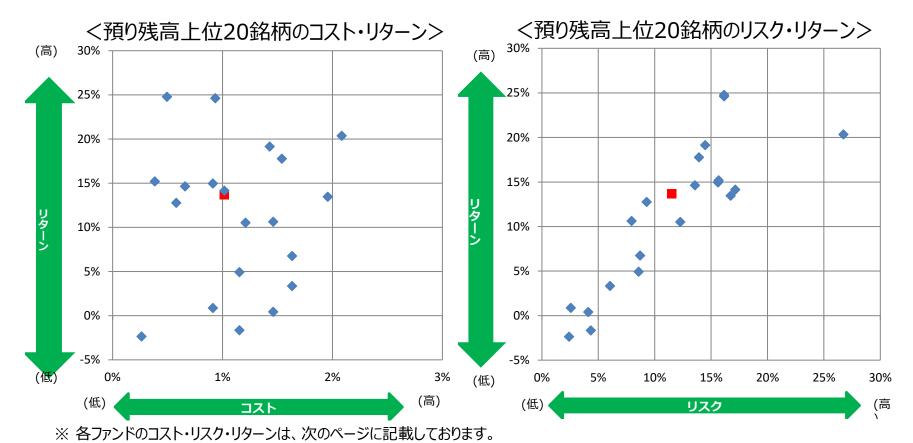
1 運用損益別顧客比率(ファンドラップ)

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス(ファンドラップ)の「運用 損益別顧客比率」は、2025年3月末時点で全体の15%の組合員・利用者の損益がプラスと なりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の皆さまの目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。



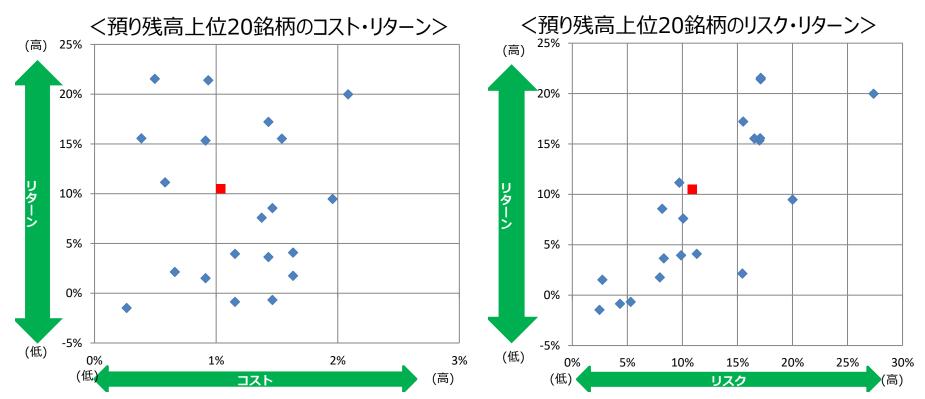
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(1/3)(2025年3月末)

- J A バンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づき チェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1. 0 2 %、平均リスク1 1. 5 0 % に対して、平均リターンは13.66%でした。



※赤い点は平均値を示しています。

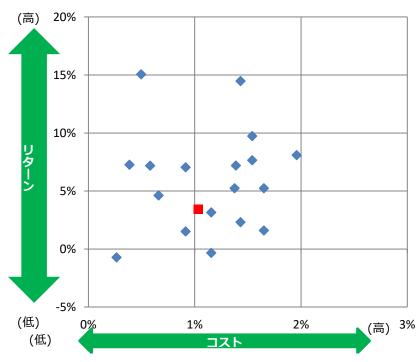
- 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2/3) (2024年3月末)
 - 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1. 0 4 %、平均リスク1 0 9 0 % に対して、平均リターンは 1 0 . 4 9 %となりました。



- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※赤い点は平均値を示しています。

- 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(3/3) (2023年3月末)
 - 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1. 0 4%、平均リスク6. 5 3% に対して、平均リターンは3. 4 4%でした。

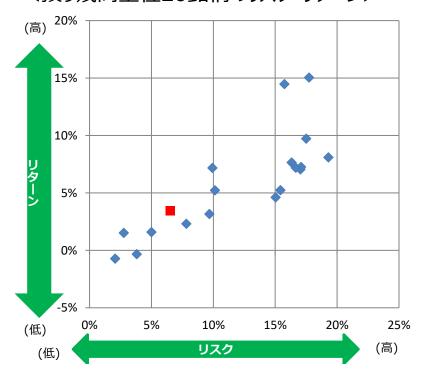
<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

※赤い点は平均値を示しています。

<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



Ⅱ.比較可能な共通 Κ Р Ⅰ

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(1/3)(2025年3月末)

	ファンド名	建四人社	リターン	リスク	コスト
	ファント石	運用会社	(年率)	(年率)	全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
4	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
6	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
7	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
8	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	3.35%	6.05%	1.63%
9	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
10	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
11	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-2.36%	2.41%	0.26%
12	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	10.63%	7.96%	1.46%
13	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
14	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
15	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
16	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	13.46%	16.74%	1.96%
17	ブローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
18	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
19	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
20	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	0.42%	4.12%	1.46%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		13.66%	11.50%	1.02%

^{※ 2025}年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2/3)(2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン	リスク	コスト
	ファント石 	建用云 征	(年率)	(年率)	全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
2	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
6	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
7	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
8	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
9	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
10	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
11	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
12	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
13	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
14	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	-0.67%	5.31%	1.46%
15	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
16	J – R E I Tインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
17	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
18	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
19	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
20	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		10.49%	10.90%	1.04%

^{※ 2024}年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 Κ Р Ⅰ

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(3/3)(2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン	リスク	コスト
	ンドンド 石	建用去社	(年率)	(年率)	全体
1	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	1.52%	2.76%	0.91%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
4	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
5	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
6	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
7	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
8	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
9	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	7.18%	9.92%	0.58%
11	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
12	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
13	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	9.73%	17.50%	1.54%
14	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
15	JA日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.24%	15.43%	1.65%
16	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	7.65%	16.33%	1.54%
17	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
18	JA海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.59%	5.00%	1.65%
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値			6.53%	1.04%

^{※ 2023}年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は18本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。